2020.1/14(火) 14:00~16:00 <u>工業高校教員対象</u> 次世代型問題解決3D 研修

「レゴ®シリアスプレイ®メソッド

専用教材を活用したワークショップ」

自己分析・自己理解・コミュニケーション・チームビルディング プレゼンテーション・ロジカルシンキング

マサチューセッツ工科大学メディア研究所シーモア・パパート教授が提唱した「コンストラクショニズム理論※」を基に 2001 年に開発された教育プログラム。2003 年NASA(米国航空宇宙局)が取り入れて世界に広まり、日本では 2007 年に東京大学が「企業人材育成ワークショップ」として導入し NHK が全国に紹介して広まった。現在は、大学を中心に 主に「キャリア開発」「自己理解・自己分析」手法として活用され、私立中学校では入学試験にも導入されている。さま ざまな目的に対応可能なため、ダイバーシティの時代に即しているのが特徴。工業高校教員のみなさまに「レゴ®シリアスプレイ®」体験を通じてその効果を体感いただき、キャリア指導はもちろん、教員研修としてもご検討いただきたい。

「コンストラクショニズム理論※」

「学習を知識の伝達ではなく、既に知っている知識または経験に新しい経験を組み合わせると、学習者自身の中に新しい知識が積極的に構築される」という理論。特に「モノづくり」は、手と頭が連携して相互に信号のやり取りをしながら(モノづくりの活動過程の中で)新しい知識が構築されるため、世界中の IT 教育や科学分野の研究などに採用されている。

● 講師: 川村ひとみ レゴ®シリアスプレイ®メソッドと教材活用トレーニング修了認定ファシリテータープロデューサー: 安田 真浪 "ものづくり企業"支援プロデューサー、中小企業庁ミラサボ専門家派遣登録専門家、愛知労働局講師

● 体験内容: 体験 14:00~15:30 質疑応答 15:30~16:00

テーマ	項目	
☆ウォーミングアップ Step1 問いを立てる Step2 つくる Step3 共有する Step4 振り返る Step5 全体で共有 ☆質問タイム	・ファシリテーターが高校での問題点について「問い」を提示します ・個々に問題点を形作りします ・全員が順に自分が思った問題点を発表し、グループで共有します ・問題について質問し気づきを深めます ・個々の問題点をグループで1つにまとめ、共有し、問題点のもとを探ります ※ 研修内容、運営方法ほか、質問にお応えさせていただきます。	

●会場: ウインクあいち 1006 号室 名古屋市中村区名駅 4 丁目 4-38●対象者:校長、教頭、教務主任、進路指導担当者、若手教員 など

「レゴ®シリアスプレイ®」無料体験会 申込書

トライアングル・トラスト 行 ············ FAX: 052-228-9624

学校名	TEL:		
担当者	氏名:	役職:	E-mail:
参加者①	氏名:	役職:	
参加者②	氏名:	役職:	

◎お問い合わせ先